



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算 2943 回 第 46 例会
2017 年 6 月 23 日
毎週金曜日

人類に奉仕するロータリー

Rotary Serving Humanity

2016-2017年度 R | 会長
ジョン F. ジャーム

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505

[URL] <http://hrc.mond.jp/>[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2016-2017年度 人吉ロータリークラブテーマ

復古創新 - 60周年を祝い、地域に奉仕しよう

本日の進行 (目次)

- P 1 会長の時間
P 2 幹事報告、出席率報告
人吉RC定款・細則変更について、Rの友紹介
ココ・R財・米山・人吉奨学寄付カード
P 3~4 今年度 最終クラブ協議会 (後半)

点 鐘 本田 節 会長

歌 唱 ッグラーダー 下田 S A A 委員長

国 歌 「君が代」
四つのテスト唱和
R S 「我等の生業」

司会・進行 石蔵尚之プログラム委員長

会長の時間

会長 本田 節



昨日は沖縄では梅雨明けが宣言されましたけれども、人吉球磨ではまとまった雨が降らずダム湖も底について田植えは水不足で大変だったと農家の方が言われておりました。例年では大雨で災害等も心配される年もあり、今年のように雨不足で農

家さんも雨が降って欲しいと言われる年もあり、なかなか自然気象には人間でどうにもならないなと思っております。

ところで、先週の6月17日土曜日にロータクト会員の卒業式と懇親会が開催されました。3名のアクト会員、葉山葬祭に勤務の吉田康輝君と元つつじヶ丘に勤務されていた平川克也君、そして人吉郵便局勤務の川野貴大君が卒業されます。そういうことで総勢26名のアクターとロータリアンの出席でとても賑やかで楽しい卒業式となりました。サプライズで以前会長を務めていた中村君を始め懐かしいOBの参加もあり、特に10年在籍していた吉田康輝君は感動で涙を流していました。

当クラブ自慢の一つでもある青少年奉仕の一つ

としてより次年度も活性化するよう会員の皆様の例会への参加そして、会員増強にご協力を頂ければと思っております。今期転勤等で5名が退会されますので、次年度は13名からのスタートとなるそうです。重ねて宜しくお願ひします。2年間に渡りロータクト委員長を務めていただいた平田フク会員には大変お世話になりました。

また、第2720地区において、日本で12番目のEクラブとして先日6月18日に認証状の伝達式がっております。クラブの名称は“2720Japan O.K.ロータリーEクラブ”となっており、Eクラブの初代会長を務められているのが、植山朋代氏であります。チャーターメンバーが46名ということで、当クラブの中川パスト会長のご子息である中川宝星君も会員になられたようであります。

皆さんもご存じのように、Eクラブはインターネットを介して活動を展開することを目的に設立されたクラブですが、その最も大きな利点は、例会参加を「いつでも、どこでも、どなたでも、ネット上で行うことができる」ということと、コンテンツを全国及び全世界に即時に発信できるということであります。植山会長は、世界中のロータリアンと瞬時に繋がることのできる、ということでもあり、ロータリークラブの大きな柱である奉仕の理念を常に念頭に置き、この第2720地区熊本・大分から世界に向けて巻き起こす小さな旋風がやがて世界中のロータリアンを巻き込む大風となるよう、高い志を抱いてメンバー一同手を携えて歩んでまいりたいと抱負を述べておられる素敵な女性会長です。例会に出席ができない時にはEクラブにおいてメイクアップできますので皆様もいかがでしょうか。

いよいよ、本年度も本日と来週を残す2回の例会となりました。前田眞実ガバナーの最後の月信のアドレスの中に1年を振り返っておられますが、中でも昨年の熊本・大分地震の復興支援においてリーダーシップを取られた1年であったことや、7月に野田直前ガバナー、10月

に杉谷パストガバナー、11月に本田パストガバナーの急逝について無念であったことを書かれています。最後に1年間ガバナーをさせていただき大変貴重な体験であったことや、ロータリーの素晴らしさ、奥深さを改めて学ぶことが出来たこと、ロータリーは奉仕を目的の中心において活動してきたが、人としての学びが最も魅力あるものだったと述べられています。

私も来週最後の例会において、1年間を振り返り皆様に感謝の言葉をお伝えできればと思っております。本日は、先週にひき続きクラブ協議会となっております。1年の活動の総括ですので、委員長さんは宜しく願いいたします。また片岡ガバナー補佐には最後に本年度の総括と講評を宜しく願いいたします。以上で会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事 葉山稔洋



【連絡事項】

- ・熊本県青少年育成県民会議から「青少年の非行被害防止全国強調月間」に係る啓発・広報のポスターを掲示板に貼っておきます確認下さい。
- ・熊本中央RCの例会変更と水俣RCから7月18日の例会取止めの連絡が届いております。掲示板に貼っておきますので確認下さい

出席率報告

委員長 内藤靖雄

会 員 数	63名	本日の出席率	
出 席 免 除	4名	79.66%	
欠 席 者 数	12名	5 / 2 6 出席率	55.0%
出 席 者 数	47名	補 填 数	17名
免除会員出席者数	0名	修 正 出 席 率	83.33%

- *届け出欠席 友永・川越・村山・青木・外山・堀川
- *出席免除会員 (b) 増田, 愛甲, 釜田, 齊藤
- *メイクアップ
- 5/19調印式; 北・下田・後藤・新堀・渡辺・馬水・山田・伊久美丸尾・岩下・大久保
- 5/20 60周年; 漆野・大賀・岩井・尾上・村田・竹長

人吉RC定款並びに細則変更について承認を 求める件

会長 本田 節

平成29年6月9日の例会において、井手富浩会長エレクトから説明がなされ皆様へ通知すべき書類は置いてございましたので、皆様に目を通していただいたのではないかと考えております。

予告を致しまして10日という日数が過ぎており、数名の方にはアドバイスを頂きました。

その他には何ら申し出がございませんでしたので、この件について皆様に承認をお願いしたいと思います。 ～拍手で承認～

人吉RC定款並びに細則について皆様のご承認を頂きました。ありがとうございました。

【雑誌委員会】

ロータリーの友6月号の紹介

委員長 塚本哲也

今年度最後のロータリーの友の紹介です。まず右から4ページ、地球温暖化の切り札は？という見出しで記事が掲載されています。大体的内容は、いま国連では6つの問題があると言っています。人口、食料、環境、資源、エネルギー、水です。水問題は最近出てきたのですが、かなり重要な問題です。資源エネルギーである石油、石炭、天然ガス、ウランなどはあと220年はもつといわれていますが、クリーンエネルギーとは言えません。ではどうすればいいのかというと2つの方法があります。一つはCO2を発生しない自然エネルギー（再生可能エネルギー）を使う。もう一つは原子力の利用です。しかし福島原子力発電所の事故はいまだ解決されていないのに、現時点では原子力の使用済みの燃料を処理する方法はありません。CO2は出しますが原子力には別のもっと怖い問題がありますので、CO2を発生しないようにするには自然エネルギーを使用するほかありません。残念ながら日本は先進国の中では一番遅れているそうです。

2015年にCOP21が開かれました。これは画期的なもので、すべての発展途上国が参入し、アメリカも調印することになりました。世界のワースト1が中国、2がアメリカ、日本は小さな島国ながらワースト5だそうです。この様に考えると、環境保全にもエネルギーのセキュリティー面からも、経済効果からも、自然エネルギーは非常に貢献してくれます。日本は今エネルギーのセキュリティーについては原油の80%を中東から買っています。その他の資源を含めると96%が輸入に頼っています。この状況下で中東で戦争や紛争が起きたら、また海上が封鎖されたら日本は立ち行かなくなってしまうとあります。時間がないので続きはぜひ読んでみて下さい。左横組みの方は、34ページにジャム会長の実りある1年を振り返るとい見出しで14枚の写真が掲載されています。それから左の42ページに前田ガバナーの顔写真付きで第2720地区の記事が載っています。

紹介は以上です。この一年間紹介をしていただきました会員の皆様にはこの場を借りましてお礼申し上げます。ありがとうございました。

【寄付カード】 ニコニコ箱委員長 竹長一幸 (ニコニコ箱委員会)

- ・浅野会員 来客につき早退します。

(R財団委員会)

- ・中川会員 本田会長、葉山幹事、また、片岡ガバナー補佐、水野ガバナー補佐幹事、一年間お疲れ様でした。来週も大分ロータリーなので今日出します。

点 鐘 本田 節 会長

クラブ協議会（最終報告） 後半

【会員選考】委員長 大賀睦朗

今期は、交替2名、新しい3名の会員の計5名の選考をし、ご入会いただきました。

私が病気をしまして委員の皆様にご迷惑をお掛けしました。これから体調に注意しながら頑張りたいと思います。一年間ありがとうございました。

【職業奉仕】委員長 小林祐介

・職場訪問例会の実施；今年是人吉警察署にご協力頂き、平成28年11月18日の例会で職場訪問を実施いたしました。谷署長、竹内副署長には、署の業務、歴史について丁寧に説明をいただき、その後施設見学をさせて頂きました。

・職業奉仕に関する卓話；平成29年2月3日 松岡隼人人吉市長に「人吉の魅力について」のテーマで卓話をして頂きました。

【社会奉仕】委員長 北昌二郎

2年続けて行いましたチャレンジカップ陸上大会は延岡副委員長が中心となって実施を致しました。会員、他団体より御協力頂きました。他団体との協力・連携事業につきましては会合等で参加協力をして参りました。以上です。

【環境保全】委員 安達玄一

・夏のクリーン人吉早朝清掃協力 8/16
人吉市花火大会翌朝6時～ 参加者18名

・早朝（清掃）例会 11/25
人吉歴史資料館 周辺 参加者36名

・環境保全卓話（水と衛生）
3/10例会
幸野溝土地改良区事務局長の富田道孝様、書記の山村涼太様においでいただき、球磨地域で活用されている幸野溝・百太郎溝水路群が国際かんがい排水委員会で「世界かんがい施設遺産」に登録されるまでの経緯と、世界かんがい施設遺産の内容について卓話をしていただきました。

・春のクリーン人吉早朝清掃協力5/1
ひとよしお城まつり翌朝 参加者12名+アクト

【地域発展】委員 片岡啓一（報告 代読）

今年度の功労者募集については、基準となる参考資料を作ると言っておりました安方副委員長が異動で年度初めすぐに退会となり、また委員長の私は熊本地震対応のため思うように出席が出来ず、委員会で話し合いも出来ずご迷惑をお掛けしました。公募で選出するとした地域功労者も機会を逃し残念です。

ただ、以前より個人で頑張っておられる「よさこい銀翔会」のご紹介が出来て感謝しております。本人たちも人吉を盛り上げるためにやってきたので、立派な賞状を戴き大変嬉しいと感謝の言葉がございました。「これからロータリーで何か

ある時にはお手伝いします」と言われておりますので縁が繋がって良かったかなと思っております。一年間ありがとうございました。

【青少年奉仕】委員長 漆野智康

活動計画と報告

- ①青少年スポーツ大会援助 6月10日人吉球磨中学校柔道大会への協賛と大会出席
- ②青少年へ向けた文化的支援「心の豊かさ」プロジェクト開催 60周年記念の中高生の吹奏楽コンサート
- ③青少年奉仕月間の外部卓話 5月12日 熊本県警察本部 生活安全部少年課少年サポートセンター係長 岩下憲一郎様
- ④人吉ロータリー奨学生との交流（8月）→未実施
- ⑤人吉青少年育成市民会議への参加 全部ではありませんが出席済
- ⑥地区RYLAへの参加→不参加

【ローターアクト】委員長 平田フク

2月～6月人吉RAC例会・行事

- 2/9 『バレンタイン例会』社会奉仕委員会 フェアトレードについて学ぶ例会
- 2/23 『トランプ政権について学ぼう例会』
- 3/9 『グループワーク例会』
- 3/23 『人吉市長 卓話』 専門能力開発委員 市長がとても身近に感じられました。
- 4/7 ①「熊本地震から考える」
～災害に強い地域創り～
- 4/27 『風呂敷活用術』国際奉仕委員会
- 5/1 春のクリーン人吉早朝清掃
- 5/7 ロータリー家族清掃開催「人吉会場」
中川原公園清掃 人吉RCより4名参加
- 5/11 スポーツ例会
- 5/20 人吉RC創立60周年記念式典協力
- 6/17 卒業生送別会
- 6/22 最終例会；山崎会長卓話
一年間大変充実した例会と行事でした。

最後の最後になりますが、明日から第32回地区ローターアクト研修会が熊本市内で2日間あります。安達地区アクト委員長と永尾次年度ローターアクト委員長そして私の3人で参加します。長いようで短かった2年間でしたが皆様のご協力でご任務を終えることが出来ました。本当にありがとうございました。

【国際奉仕】委員長 有村隆徳

本年度は人吉RC創立60周年の年でしたので韓国慶山RC、台北稻江RCに案内状を送付しました。慶山RCから会員ご夫人合わせて30名、稻江RCから会員ご夫人合わせて27名の参加があり、記念演奏会、記念式典、祝賀会に参加して頂きました。

また台北稻江RCとは第4次姉妹締結調印式を式典前日の5月19日に開催し、無事締結調印を完了しました。この間、多くの人吉RC会員ご夫人に参加していただき大変お世話になりありがとう

ございました。慶山RC稲江RCの皆様も人吉クラブの記念演奏会、記念式典、祝賀会の盛大さ素晴らしさに驚かれ、かつ、人吉クラブの会員のおもてなしにとっても喜んでいらっしゃいました。特に、記念演奏会での台湾韓国両国の民謡の曲目が演奏され感激をされておりました。

福岡空港での出迎え、村山公園での記念樹木の案内、稲江RCとの姉妹締結調印式、記念式典、祝賀会には国際奉仕委員会をはじめ会員ご夫人の皆様にご大変お世話になりました。また、2月の稲江RC創立30周年記念式典では人吉RC会員ご夫人合わせて31名の参加をいただきありがとうございます。稲江RCのあたたかい接待に感激し、全員無事に帰国をいたしました。終わりに人吉RC創立60周年のすべての事業が無事盛大に終了されましたことをお祝いして報告とします。

【米山記念奨学】委員長 有馬宏昭

○活動報告

1. 1月20日の前期クラブ協議会報告以降の活動を申し上げます。4月8日水前寺共済会館での米山オリエンテーション・世話クラブ説明会に本田会長、井手次年度会長、宮原パスト会長と私の4名で参加しました。当日、中国の王辰寧さんの受け入れが決定し、カウンセラーを本田節会長と宮原和広パスト会長に引き受けていただきました。

2. 王辰寧さんには、奨学金授与の為、毎月例会出席いただき、近況の報告をしていただきました。また、台北稲江ロータリークラブ第四次姉妹クラブ締結式と創立60周年記念式典、懇親会で通訳として、貢献していただきました。

尚、王辰寧さんの奨学金の期間は2017年4月1日から2018年3月31日までの1年間です。

3. 寄付につきましては6月13日現在

○普通寄附は前期一人3,000×62名で 186,000
後期一人3,000×64名で 192,000
合計378,000

○特別寄附は米山カード寄附とお申出寄付
合計344,000

本年度、第一回米山功労者 浅野強会員、第二回米山功労者 中川貴夫パスト会長、第三回米山功労者 愛甲康会員、第四回米山功労者 伊久美寛志パスト会長、4名の方が栄えある表彰をお受けになりました。誠にめでたうございます。今後とも、米山記念奨学会へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【R財団】委員長 友永和宏

当期活動報告を致します。平成28年8月に家庭集会、10月16日チャレンジカップ競技大会を会員の皆様のご協力で盛大に開催いたしました。11月には財団卓話として、「ロータリー財団100周年を祝う」と題して、武末副委員長による卓話とビデオ紹介を行いました。

前期国際ロータリー活動支援のための会員寄付は126,480円、特別寄付は、75,800円、財団カード145,200円でした。多額の寄付に感謝致します。

す。財団カードは前年度とほぼ同様のを上回っていましたが、会員寄付と特別寄付は少し下回っていますので、引き続きロータリー財団への会員皆様の温かいご寄付を宜しくお願い致します。

【人吉RC奨学基金】委員長 鳥井正徳

奨学基金委員会は、人吉RC奨学基金委員会規則に基づき高校生への奨学金の給付に伴う管理運営を行って参りました。8月の例会で奨学生6名に卓話をお願いし、会員の皆様に奨学生を紹介いたしました。1月には新奨学生6名の推薦書と作文を受領し、2月の理事会で6名の奨学生を決定いたしました。それを受けて推薦理由や将来の夢等の作文を例会にて報告したところがございます。4月に人吉高校4名球磨工業高校2名に、関係者や保護者が見守る中で本田節会長から「奨学生認定書」の楯を授与いたしました。授与の様子是人吉新聞に掲載していただき、地域への広報にご協力いただきました。会員の皆様には、奨学金の補充・拡充のため、年間寄付、カード寄付、特別寄付、ゴルフ愛好会チャリティー寄付等で、昨年同様にご協力を賜り、基金からの取り崩しが少なく感謝申し上げます。今後共宜しくお願い致します。

【総評】 ガバナー補佐 片岡啓一

いよいよ本田・葉山年度、最後のクラブ協議会でした。本年度は大変忙しい年度でした。まず年度初めに人吉クラブ担当の「IM」、北委員長担当の「障がい者陸上競技大会」、大分での地区大会、本田会長を中心とした「命のキッチンカー」のお披露目ボランティア、中川実行委員長を中心とした60周年記念行事、有村委員長を中心とした台北稲江RCとの姉妹締結調印式や韓国慶山RCの受入れなどビッグイベントが多く、その間にそれぞれの委員会活動を会員総出で行なっていただきました。ビッグイベントは他クラブの皆さんにも好評でたいへん喜んでいただきましたし、会員総出の演出実行、才能ある会員の活躍で大成功を収めました。

先週に引き続き今日も委員会活動を報告されましたが、大変充実した、そして地域の役に立つ活動が行われていたようで、前田ガバナーのスローガンであります「学ぶ・守る・育てる・未来に向けて」に沿った人吉クラブらしいそしてロータリーらしい活動だったと思います。私事ですが、本年度ガバナー補佐の大役を仰せつかり、私なりに努力してきたつもりです。第6グループの皆さんはじめ、人吉クラブの皆さんにご協力をいただき、無事1年が過ぎようとしています。特に年当初、私のためにガバナー補佐幹事として水野会員をご指名していただきましたが、私にとっては本当に2人3脚のつもりですっかり頼りにして1年間を過ごしました。水野会員には心から感謝しております。本田会長葉山幹事はじめ、会員皆様のご苦勞に感謝しまして、私の反省の言葉といたします。